



2019年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月1日

上場会社名 株式会社地域新聞社 上場取引所 東
 コード番号 2164 URL http://www.chiikinews.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近間 之文
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部本部長 (氏名) 松川 真士 TEL 047-420-0303
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年8月期第3四半期の連結業績（2018年9月1日～2019年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第3四半期	3,020	△2.3	39	56.1	62	135.1	37	243.9
2018年8月期第3四半期	3,091	3.4	25	—	26	—	11	—

(注) 包括利益 2019年8月期第3四半期 37百万円 (243.9%) 2018年8月期第3四半期 11百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第3四半期	20.52	—
2018年8月期第3四半期	5.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第3四半期	1,491	471	31.6
2018年8月期	1,523	438	28.8

(参考) 自己資本 2019年8月期第3四半期 471百万円 2018年8月期 438百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2019年8月期	—	0.00	—		
2019年8月期 (予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年8月期の連結業績予想（2018年9月1日～2019年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,242	4.2	18	△13.5	42	94.6	19	986.1	10.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社 除外 -社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年8月期3Q	1,843,800株	2018年8月期	1,843,800株
② 期末自己株式数	2019年8月期3Q	363株	2018年8月期	181株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年8月期3Q	1,843,465株	2018年8月期3Q	1,843,620株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益、雇用・所得環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移しています。また、個人消費におきましても、海外の経済状況や金融資本市場の先行きが不透明な中、緩やかな持ち直しの動きが続きました。しかしながら、通商問題の動向が世界経済に与える影響や、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動の影響により、依然として景気の下振れに注意が必要な状態が続いております。

当社グループの属するフリーペーパー・フリーマガジン市場は、WEBやSNSをはじめとした広告媒体の多様化により、顧客の獲得や価格競争など、依然として厳しい経営環境が続いております。このような状況の下、当社グループの基盤事業である新聞等発行事業は、2019年5月末現在で、1都4県75エリアで75版を発行、週間の発行部数は約292万部となりました。

新聞等発行事業における地域新聞社の施策におきましては、配布エリアの見直しを行い、経営資源の選択と集中を行うとともに、分業とシステムを活用した営業活動の最適化を行っております。また、読者向けに特化したサイト「ちいき新聞web」やセミナー集客など、ちいき新聞紙面と他サービスを連動することで広告効果を高める取組を推進しております。

ショッパー社の施策としましては、「地域新聞ショッパー」をより地域に密着した媒体へと進化発展させていくために、2018年9月より既存の「町田相模原版」を5版にエリア細分化し、地元企業がより広告出稿しやすい体制を整えました。また、採算性についても注視し、経営資源の効率的な活用に努めております。

折込チラシ配布事業におきましては、地域新聞社だけでなくショッパー社においても、それぞれの地域にカスタマイズされた独自の地図情報システム(GIS)を活用することにより、広告主の顧客ターゲットが明確となり、効率的かつ広告効果の最大化を図るサービスを実現することができております。

その他事業につきましては、WEB事業、主催公演事業といった新規事業に経営資源を投下し、育成を図っております。また、2018年10月よりスタートした業者紹介サービス「ちいき新聞の外壁塗装」に続き、2019年6月より「ちいき新聞の外構・エクステリア」をスタートさせ、優良な業者を選択したい読者のニーズを捉えております。業者紹介サービスにつきましては今後、さらにサービスの質を向上させつつ、対象ジャンルを広げていく方針であります。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は、ホームページ制作等WEB関連は好調だったものの新聞等発行事業及び折込チラシ配布事業が伸び悩み3,020,600千円（前年同期比2.3%減）と減少いたしました。販売費及び一般管理費の圧縮及び保険解約益があり経常利益は62,026千円（前年同期比135.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は37,836千円（前年同期比243.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

A. 資産

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ31,776千円減少し1,491,918千円となりました。これは、主に現金及び預金が46,193千円増加しましたが、投資その他の資産のその他に含まれている保険積立金が28,782千円、売掛金が15,127千円、流動資産のその他に含まれている未収入金が13,723千円、前払費用が7,294千円、無形固定資産が13,646千円減少したことによりです。

B. 負債

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ5,533千円増加し638,978千円となりました。これは、未払法人税が17,503千円、賞与引当金が14,373千円、その他に含まれている預り金が8,126千円増加しましたが、未払金が12,039千円、未払費用が10,033千円、未払消費税等が9,997千円、その他に含まれている一年内返済リース債務が3,335千円減少したことによりです。

当第3四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べ70,944千円減少し381,220千円となりました。これは、主に長期借入金が59,994千円、その他に含まれている長期リース債務が9,055千円減少したことによりです。

C. 純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ33,635千円増加し471,718千円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益37,836千円を計上のほか、配当金の支払いにより3,687千円、自己株式の取得により514千円減少したことによりです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2018年10月10日に「平成30年8月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の見直しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示致します。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	704,345	750,538
売掛金	438,144	423,017
商品及び製品	76	43
仕掛品	12,097	11,552
貯蔵品	1,289	1,186
その他	53,484	36,852
貸倒引当金	△3,100	△1,700
流動資産合計	1,206,337	1,221,491
固定資産		
有形固定資産	76,470	75,980
無形固定資産	44,684	31,038
投資その他の資産		
その他	204,950	171,682
貸倒引当金	△8,749	△8,274
投資その他の資産合計	196,201	163,408
固定資産合計	317,356	270,426
資産合計	1,523,694	1,491,918
負債の部		
流動負債		
買掛金	145,953	143,986
1年内返済予定の長期借入金	79,992	79,992
未払金	309,267	297,227
未払法人税等	7,589	25,092
賞与引当金	2,465	16,839
ポイント引当金	800	800
返品調整引当金	2,540	700
その他	84,837	74,340
流動負債合計	633,445	638,978
固定負債		
長期借入金	225,012	165,018
退職給付に係る負債	171,960	171,408
資産除去債務	19,101	19,156
その他	36,091	25,637
固定負債合計	452,165	381,220
負債合計	1,085,610	1,020,199
純資産の部		
株主資本		
資本金	203,112	203,112
資本剰余金	133,112	133,112
利益剰余金	101,925	136,075
自己株式	△67	△581
株主資本合計	438,083	471,718
純資産合計	438,083	471,718
負債純資産合計	1,523,694	1,491,918

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年9月1日 至2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年9月1日 至2019年5月31日)
売上高	3,091,082	3,020,600
売上原価	877,219	816,664
売上総利益	2,213,863	2,203,935
返品調整引当金戻入額	5,620	2,540
返品調整引当金繰入額	2,840	700
差引売上総利益	2,216,643	2,205,775
販売費及び一般管理費	2,191,472	2,166,488
営業利益	25,170	39,287
営業外収益		
受取利息	91	25
受取手数料	323	—
助成金収入	2,019	1,794
保険解約益	296	22,811
その他	1,751	1,252
営業外収益合計	4,482	25,883
営業外費用		
支払利息	3,224	2,428
保険解約損	—	710
その他	40	5
営業外費用合計	3,265	3,144
経常利益	26,387	62,026
特別損失		
減損損失	—	183
特別損失合計	—	183
税金等調整前四半期純利益	26,387	61,843
法人税、住民税及び事業税	3,485	24,241
法人税等調整額	11,899	△234
法人税等合計	15,385	24,006
四半期純利益	11,002	37,836
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,002	37,836

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	11,002	37,836
四半期包括利益	11,002	37,836
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,002	37,836
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。